

**基本目標**  
やさしく、かしこく、たくましい子供の育成

＜具体目標（目指す児童像）＞

やさしい子（ゆたかな心）	○他人の心の痛みが分かり、自分も友達も大切にする子
かしこい子（自ら学ぶ・確かな学力）	○自分の考えをもち、友達と関わり、学び高め合う子
たくましい子（たくましく生きるための心と体）	○困難に負けず、目標達成に向けて、がんばる子

＜目指す教師像＞

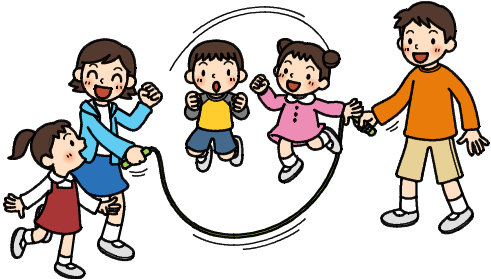
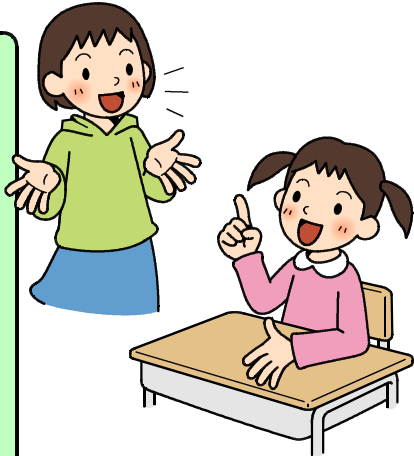
- 率先垂範、子供とともに学び、行動する教師
- 研修に励み、専門性向上に努め、責任と誇りをもって指導する教師
- 日々の教育活動を大切に、子供や保護者、地域から信頼される教師

**学校経営の方針**

- 1 全教職員の経営参画・協働態勢のもと、「チーム東」の組織力を高め、教育目標の達成に努める。
- 2 授業改善に努め、自ら学ぶ意欲と考える力を高めるとともに、基礎的・基本的内容の確実な定着を図る。
- 3 児童一人一人のよさや可能性を伸ばし、自他を尊重し、明るく活力あふれる学校づくりを進める。
- 4 家庭や地域との連携・協力を推進し、地域に開かれ、信頼される学校づくりに努める。

**1 未来を切り拓くための生きる力、  
確かな学力の育成を図る。**

- 「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱の理解とカリキュラムマネジメントの充実
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 校内研修を基盤とした授業研究
- 組織的、継続的な学力向上への取組
  - ① 学習規律「東っ子ルール」の周知
  - ② 漢字・計算コンテストの実施
  - ③ 家庭学習の習慣化と定着を図る課題の工夫
  - ④ 評価資料集の計画的な活用
- 教科担当制の推進（小小・小中連携）
- 少人数やTT、教育活動支援員を活用した個に応じた指導等の充実
- 地域人材、地域教材を活用した特色ある教育活動の推進と学校ボランティアの充実と活用（読み聞かせ・クラブ活動・校外活動支援等）
- 市有施設を活用した教育活動の推進



**2 「ゆたかな心」の育成を図る。**

- 道徳的価値を自分ごととして理解し、多面的に深く考え、議論する道徳教育の充実
- 互いのよさを認め合い、よりよい人間関係の育成
- 「ぐんまの子供のためのルールブック50」等を活用した指導及び家庭との連携

**3 心身ともに健康な児童の育成を図る。**

- 運動の楽しさや喜びを味わわせる「体力向上プラン」による組織的な取組
- 健康増進のための実践力育成を目指した系統性のある指導の充実
- 食に関する指導の充実による心身共に健康な児童の育成

**4 積極的な生徒指導を推進する。**

- 基本的生活習慣の定着と規範意識の育成
- 多面的な児童理解に基づく積極的な生徒指導
- 児童一人一人が自己肯定感、自己有用感を味わえる学年・学級経営の充実
- 問題行動の早期発見と早期対応、情報の共有化と組織的な対応（教育支援会議）

**5 安心・安全な教育環境の点検・整備をする。**

- 職員の危機意識の備えと情報収集、情報共有の徹底
- 施設・通学路等の安全点検の充実と危険箇所への素早い対応
- 危機回避能力等の育成を目指す安全教育、防災教育の充実

**6 特別支援教育の校内態勢を推進する。**

- 配慮を要する児童の情報共有と相談員等と連携した支援体制の工夫
- 特別支援学級と協力学級との計画的な連携推進
- 配慮を要する児童の保護者との相談体制の充実

**7 家庭及び地域に開かれた教育活動を推進する。**

- 地域関係諸機関、団体との連携による安心・安全な学校づくり
  - ・PTA本部役員会及び実行委員会
  - ・同窓会役員との懇親（年1回）
  - ・民生委員会議での情報交換（2月）
- 各種広報による情報公開と授業公開
  - ・学校だよりの発行とホームページの更新
  - ・年4回の授業参観（1年生は3回）
- 学校評価、学校関係者評価等を活用した地域との情報共有
  - ・保護者・児童アンケートの実施（年2回）
  - ・学校評議員会の開催と授業参観（年2回）
  - ・地区委員による朝の旗振り当番
  - ・主任児童委員との情報交換（1学期）
  - ・学校評価結果の公開（たよりとホームページ）